

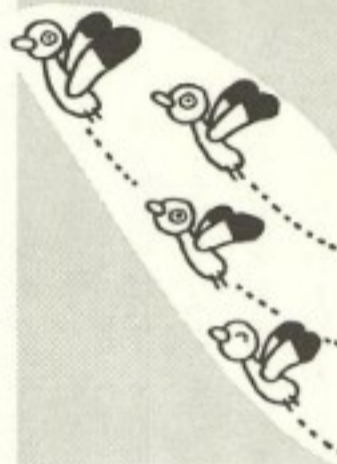
支部協だより

第19号

発行所
NTT労組退職者の会
沖縄県支部協議会
沖縄県浦添市城間4-35-2
☎098-870-7101

責任者
稲福政吉

総会のお知らせ



昨年までは総会の案内を往復ハガキで行っていましたが、余りにも効率が悪いので本年からは「支部協だより」のみで周知します。御諒承下さい。
出席の可否はハガキか電話でお願いします。

告示
左記の通り総会を開催します。

記

- 一、日時 一九九九年十月二十八日午後三時三十分から十月二十九日午後一時まで
(翌二十九日はレクリエーションです)
- 一、場所 カヌチャベイホテル 名護市安部一五六の二
- 一、構成 会員
- 一、会費 三千元也

NTT労組沖縄県支部執行委員長 屋良宣正
NTT労組退職者の会沖縄県支部協議会長 稲福政吉

なお、出席希望者は十月四日(月)午後三時までにお知らせ下さい。
また、宿泊の可否も合わせてお知らせ下さい。

電話で連絡下さる方は、毎週月・水曜日午前十時から午後三時までにお願ひします。
☎〇九八〇一七〇一七〇一

当日はバスの送迎がありますので御利用なさる方は、那覇市楚辺のNTT会館(プラザでい)前で午後一時までに集って下さい。一時三〇分に出発します。

98年度 新会員追加

(会員数350名 99年8月15日現在)

- | | | | | | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ⑩ 本村 嘉英 | ⑨ 宮城 綾子 | ⑧ 真栄平 勝 | ⑦ 長田 紀昭 | ⑥ 仲宗根勝子 | ⑤ 照屋 幸盛 | ④ 棚原憲一郎 | ③ 内兼久清勇 | ② 伊志嶺幸子 | ① 伊佐 友一 |
| | | | ⑬ 東 利英 | ⑫ 上原 伸 | ⑪ 西銘 豊 | ⑩ 伊波 寛明 | ⑨ 崎浜 秀徳 | ⑧ 古浜興太郎 | ⑦ 与那覇誠勝 |



安い掛金で大きな保障 (退職者共済)

九九年分(退職者共済)の契約更新の時期となりました。まさかのとき、共済会の受給が出来るか否かの大事な手続です。

書類が着き次第早めに確認し、契約の変更の有無にかかわらず、申込書(支部用一枚)を八月三十一日までに支部まで送って下さる様お願い致します。

不明な点は支部(前川さん)月・水は支部協(退職者の会)まで連絡下さい。

県支部
☎八七〇一四一〇〇
退職者の会
☎八七〇一七〇一

空前絶後の快挙 与那嶺さん 女性初の優勝

炎天下の七月一七日のG・ゴルフは、女性軍五名参加総勢一九名でスタートした。与那嶺米子さんのグループでアキシデント(失礼)はおきた。二回目の第一ホールでいきなり米子さんがホールインワンを、そしてパーディーを続けた。結局トータルは一回目二四点、二回目二二点で四五点、強い男性軍を尻目に堂々の優勝でコシヒカリ一俵を獲得した。あっぱれ米子さんへ喝采を贈りたい。暑さに強い女性軍に九月からの奮闘を期待したい。



与那嶺米子さん

多くの女性会員の参加を希望します。毎月第一・三の土曜日、但し八月中と九月の第一土曜日までは夏休み、場所は楚辺の中央公園、午後一時三〇分からです。集って遊びましょう。

また女性用の賞品も準備しています。会費六〇〇円で、二時間たっぷり汗をかきましょう。

有意義だった 全国交流集会!

浦 浜 清 治

会員の活動、経験交流及び総合討論による地域活動の活性化をはかる事に加え、各支部協の現状、今後の運営等についての意見交換を目的とした「NTT労組退職者の会一九九九年全国交流集会」は五月一九日から五月二二日にかけて全国から二百余人の参加へ沖縄からは私と東恩納さん)の下に群馬県水上温泉で開催された。

集会は午後二時から竹内副会長の開会挨拶に続いて加藤副会長を座長に選出し、①坂田会長挨拶②関係組織団体挨拶③石野事務局長に

よる経過報告④NTT労組河村副委員長の特別講演⑤オリエンテーションで一日目の日程は終了した。

経過報告の中で石野事務局長は①NTT労組再編に伴って各地方協は解散した②一県の複数の支部協は一つに統合した③中央協と各支部協及び会員とのコミュニケーションを密にするため、NTT労組新聞「退職者の会版」は週刊発行体制を確立し、会員の投稿を歓迎する④年金問題は今後も全力投球するとの報告がなされた。

二日目は午前中は社会福祉法人「京都いのちの電話」事務局長の平田眞貴子氏による「電話による援助活動」と題しての記念講演があった。「いのちの電話」へかかってくる電話は周囲に相談相手のいない方が自分の名前も名乗らずにかけてくる。「かかる人々が多くなったら日本の社会はどうなるのだろうか」との問いかけに気が重くなった。

午後からは分散会がもたれた。構成は四分散会とし、各地方の参加者が同一分散会に偏らないよう事務局で編成した。東恩納さんは三分散会、私は第四分散会へ配置された。

進め方と運営は①相互の活動、経験交流②健康、生きがい等セカンドライフ全般にわたる幅広い意見交換③退職者の会の組織再編に伴う課題と今後の運営について④退職者の会中央協、NTT労組への要望等であった。

各分散会場には中央協の四役がそれぞれ配置され、熱烈な討論を見守り、内容によっては答弁もいただいた。

私は沖縄県支部協の現状報告後、「退職者の会」の存在は現役の皆さんへは、あまり浸透していないのではないかと私の私見に、他にも同様な意見があった。

これに対し、石野事務局長は「退職者の会」に関する事は、NTT労組新聞「退職者の会版」に掲載しているとのことだった。全体会議は持たないので各分散会での討論結果はメモにしてNTT労組へ報告するとのこと午後五時に分散会を閉じた。

夕食は浴衣掛けて大広間(一日目は畳の間、二日目は二次会は元九州地方協議会々長の部屋に九州ブロックが集い「九州は一つ」と、声高らかに氣勢を上げた有意義なる全国交流集会であった。

小さく生んで 大きく育てる

四六番目の高退連が結成!

沖縄県退職者連合の結成氏は御二人が激励に来て下さった。経過報告、活動方針、規約、予算等を決めました。

当面の活動として
①全国高齢者集会(九月一五日)へ代表を送る
②他の組織へ退職者組織結成を働きかける
③九州ブロック退職者連合と連携、地域への活



歴史的な總會なので関心も高く、本部から事務局次長の石川慎一氏、九州ブロックから事務局局長の那須正男

花城善紹さんと上原憲吉さんが、御逝去になりました。謹んで哀悼の意を表します。

役員は
会長 玉城 芳喜
事務局次長 稲福 政吉
事務局次長 喜屋武 栄
幹事 金城 暎芳
又吉 幸子
山入端立美
与那嶺米子

動を広める。

